

・ジャンパーの設定方法 ・補足情報

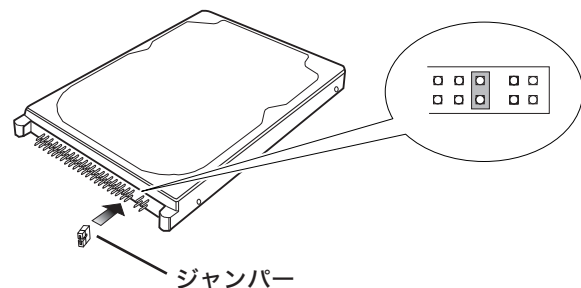
ジャンパーの設定方法

本製品をパソコンに取り付ける前に、必ずジャンパーの位置を確認してください。「USBドライブとして接続する場合」か「パソコン内蔵のドライブとして取り付ける場合」かによって、ジャンパーの取り付け位置が異なります。ジャンパーの取り付け位置が正しくない場合、本製品が正常に認識されません。なお、ジャンパーは、出荷時に本製品に取り付けられています。

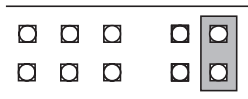
USBドライブとして接続する場合 (環境を移行するときのみ)

- 本製品を接続する前に、ジャンパーを以下の「USB接続時のジャンパー位置」に取り付けます。

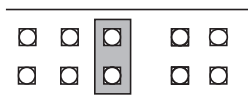
以下のようにジャンパースイッチを取り付けてください。なお、ジャンパーは、出荷時に本製品に取り付けられています。本製品からジャンパーを取り外し、以下のUSB接続時のジャンパー位置に取り付けてください。



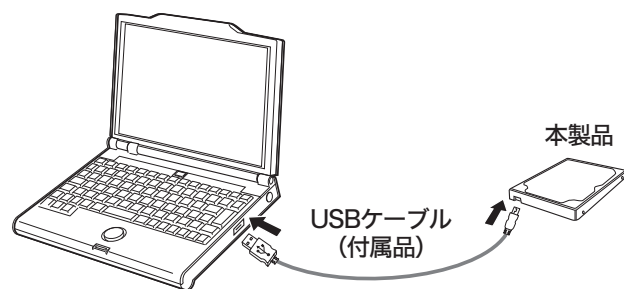
出荷時のジャンパー位置 (Master)



USB接続時のジャンパー位置



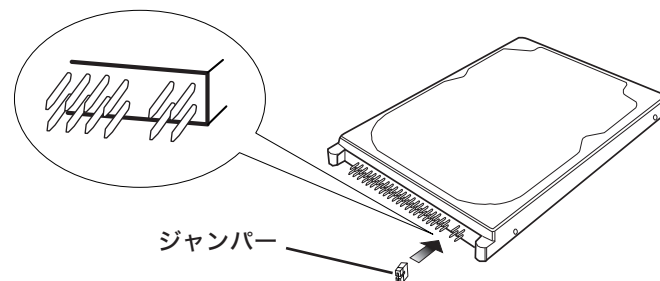
- ジャンパーの設定が完了したら、本製品をパソコンに接続します。



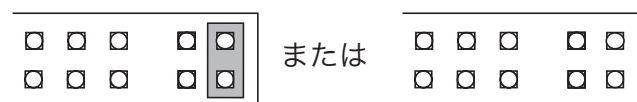
パソコン内蔵のドライブとして取り付ける場合

- 本製品を取り付ける前に、ジャンパーを以下の「Masterの位置」に取り付けます。

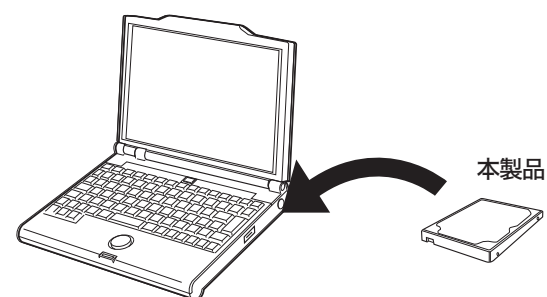
以下のようにジャンパースイッチを取り付けてください。なお、ジャンパーは、出荷時に本製品に取り付けられています。本製品からジャンパーを取り外すか、下の位置に取り付け直してください。



Masterのジャンパー位置



- ジャンパーの設定が完了したら、本製品をパソコンに取り付けます。



補足情報

Acronis True Image HDをCDから起動し、パソコンの環境を本製品へ移行する

環境の移行とは？

パソコン内蔵のハードディスクに保存されたデータを、OS (Windows) と本製品にコピーすることです。環境移行することにより、本製品とパソコン内蔵のハードディスクを交換しても、今までどおりお使いいただけます。

△注意

- パソコン内蔵のハードディスクに保存しているデータ容量より本製品の容量が小さい場合、環境を移行できません。
- Acronis True Image HDはRAID構成パソコンのハードディスク環境からの環境移行に対応していません。

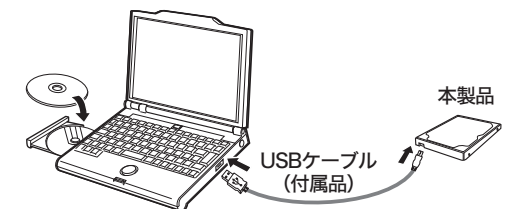
環境によっては、正常に移行できない場合があります。その場合は以下のことをお試しください。詳しくは、別紙「はじめにお読みください」をご覧ください。

- ・ ハードディスクのエラーチェックを行う (別紙マニュアル「2 ハードディスクのエラーチェックをする」参照) ハードディスクにエラーがあると、移行に失敗することがあります。コンピュータ (マイコンピュータ) にあるハードディスクのアイコンを右クリックして [プロパティ] をクリック → [ツール] タブをクリック → 「エラーチェック」にある [チェックする] をクリックし、エラーチェックを行ってください。

- ・ Acronis True Image HD をパソコンにインストールして移行を行う
CDからAcronis True Image HDを起動させた場合、ハードディスクおよび本製品が認識されないことがあります。認識しない場合は、Acronis True Image HDをパソコンにインストールして、移行を行ってください。詳細は、Acronis True Image HDのマニュアルを参照してください。

上記のことを試しても移行できない場合は、本製品をパソコンに取り付け後、パソコン本体のマニュアルを参照してリカバリーやOSのインストールを行ってください。

- 1 パソコンの電源をONにし、Windowsを起動します。
- 2 本製品のジャンパー設定が、「USB接続時のジャンパー位置」になっていることを確認してから、本製品をUSBケーブルでパソコンに接続し、ユーティリティCDをパソコンにセットします。



※自動再生画面や簡単セットアップの画面が表示されたら、閉じてください。

- 3 パソコンを再起動し、ユーティリティCDからAcronis True Image HDを起動します。
- 4 [Acronis True Image (完全版)]を選択します。



メモ

Windowsが起動してきてしまった場合は？

光学ドライブに比べて、内蔵ハードディスクの方が起動する優先順位 (ブートプライオリティ) が高い可能性があります。パソコンのマニュアルを参照して、BIOSにて光学ドライブのブートプライオリティがハードディスクより高くなるように変更してください。

※設定変更方法がわからない場合は、WindowsにAcronis True Image HDをインストールして移行を行ってください。

Acronis True Image HDが起動したら、別紙マニュアルの「4 本製品に環境を移行します」に進んでください。

ソフトウェア(Windows)

ユーティリティー CDには、Windows 用の便利なソフトウェアが収録されています。ソフトウェアの詳細やインストール手順は、画面で見るマニュアルをご覧ください。

Acronis True Image HDのインストールには、プロダクトインストールキーが必要です。プロダクトインストールキーは、アクロニス・ジャパン社にユーザー登録したときに発行されますので、別紙マニュアルの「3** Acronis True Image HDをインストールします」を参照して、ユーザー登録を行ってください。**

画面で見るマニュアル

画面で見るマニュアルは、ユーティリティーCDに収録されています。以下の手順をご覧ください。

①ユーティリティーCDをパソコンにセットし、簡単セットアップを起動します。

- Windows 7/Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[Blnst.exeの実行]をクリックしてください。また、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか?」や「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[はい]または[続行]をクリックしてください。
- 簡単セットアップが起動しないときは、ユーティリティーCD内の「Blnstexe」をダブルクリックしてください。

②[マニュアルを見る]を選択し、[開始]をクリックします。

③表示するマニュアルを選択し、[開始]をクリックします。

※画面で見るマニュアル(PDFファイル)を読むには、Adobe Readerがインストールされている必要があります。Adobe Readerは、ユーティリティーCDをセットして[マニュアルを見る]→[Adobe Readerのインストール]の順に選択するとインストールできます。Adobe Readerの使いかたは、ヘルプを参照してください。画面で見つらいときは、印刷してお読みください。

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合はご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条(定義)

- この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
- この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を動作させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
- この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障箇所の修理をいいます。
- この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
- この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障箇所の修理をいいます。
- この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分を行い、付属品および添付品などは含まれません。

第2条(無償保証)

- 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
 - 修理をご依頼される際、保証書をご提示頂けない場合。
 - ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo等の重要事項が除去、削除、もしくは改ざんされている場合。
 - 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確定できる書類(レシートなど)が添付されていない場合。
 - お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
 - お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
 - お火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
 - 消耗品が自然劣耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
 - 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条(修理)

- この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
- 製品の故障が疑われる場合、各製品添付のマニュアルに記載の弊社サポートセンターへご連絡いただくか、同記載の修理ホームページにて修理をお申ください。その際、弊社から製品の送付先をご案内いたします。ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。また、送料は送付先負担とさせていただきます。
 - 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
 - ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合がございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破壊、消失などにつき、一切の責任を負いません。
 - 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させていただきます。
 - 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させていただきますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条(免責事項)

- お客様ご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
- お客様ご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を補修または瑕疵のない製品または同等品と交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
- 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。**

第5条(有効範囲)

この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

保証書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理をいたします。

- 修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
- この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社バッファロー

本社 460-8315 名古屋市中区大須三丁目30番20号 赤門通ビル

お名前	
ご住所	
製品名	
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日	年 月 日
(販売店様記入欄) ご購入日が確認できる書類(レシートなど)を添付の上、修理をご依頼ください。	

「Acronis True Image HD」の操作方法や製品情報は、下記窓口までお問い合わせください。 ※株式会社バッファローでは、上記ソフトウェアに関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。
お問い合わせ先 アクロニス・ジャパン株式会社 インターネット： https://www.runexy.co.jp/support/acronis_support.html TEL ：0120-958-507（無料） 受付時間 ：9:00～17:30（土、日、祝祭日を除く） ※一部の電話でご利用になれない場合がございます。その場合には、03-4520-9786（有料）をご利用ください。 ※サポートセンターのご利用には、アクロニス・ジャパン社へのユーザー登録が必要になります。

「設定がうまくいかない」、「故障かな?」と思ったら
サポートセンターのご案内
本製品に関するお問合せはサポートセンターで受け付けています。 ●お問合せの際は、まず、 弊社サポートページ をご確認ください。お客様からお寄せいただいたお問合せを元にした、ピックアップ Q&A やよくある質問をご紹介します。機種や症状別に参照することも可能です。ぜひご覧ください。
<div><div><div><div><div></div><div>ハロー・バッファロー</div></div><div><div>86886.jp</div><div>(http://www 不要)</div></div></div></div><div><div><div><div></div><div>ハロー・バッファロー</div></div><div><div>86886.jp</div><div>検索</div></div></div></div></div>
●インターネット（Eメール）： ※お問合せフォーム からご質問いただけます。
<div><div><div><div><div></div><div>個人のお客様</div></div><div><div></div><div>ハロー・バッファロー</div></div></div><div><div><div><div>86886.jp/mail/</div><div>(http://www 不要)</div></div></div></div><div><div><div><div></div><div>法人のお客様</div></div><div><div></div><div>ハロー・バッファロー</div></div></div><div><div><div><div>86886.jp/hojin/</div><div>(http://www 不要)</div></div></div></div></div></div></div>
●電話：お問合せの際には、あらかじめ下記の項目をご確認ください。よりスムーズに回答することが可能です。1.ご使用する弊社製品名 2.パソコンの型番 3.OSのバージョン 4.トラブルの内容をお知らせください。
受付時間や電話番号などは、変更される場合があります。 詳細は弊社ホームページ（86886.jp）をご覧ください
<div><div><div><div><div></div><div>個人のお客様窓口</div></div><div><div>050-3163-1825</div><div>9:30～19:00（日曜日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）</div></div></div></div><div><div><div><div></div><div>法人のお客様窓口</div></div><div><div>050-3163-2000</div><div>9:30～12:00 13:00～17:00（土日祝日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）</div></div></div></div></div>
修理のご案内
万一が、製品が故障した場合は、下記のサイトより「インターネット修理予約システムで申込み」をご利用いただき、商品を弊社修理センターまでご送付ください。事前に修理を予約いただくことで、修理期間の短縮や修理状況の確認を行うことが可能です。
<div><div><div><div><div></div><div>ハロー・バッファロー</div></div><div><div>86886.jp/shuri/</div><div>(http://www 不要)</div></div></div></div><div><div><div><div></div><div>携帯電話で修理品の送付先を確認することができます。</div></div></div></div><div><div><div><div></div><div>右のバーコードを携帯電話で読み取ってください。</div></div></div></div></div>
ユーザー登録のご案内・添付品の販売（備品販売窓口）
ユーザー登録 <div><div><div><div></div><div>ハロー・バッファロー</div></div><div><div>86886.jp/user/</div><div>(http://www 不要)</div></div></div></div>



<small>※We provide technical and customer support only to Japanese OS. We provide technical and customer support only in Japanese language. We provide technical and customer support only for use in Japan. 弊社へご連絡の個人情報は次の目的のみで使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。 ※お問合せに関する連絡・製品向うためのアンケート(サポートセンター)・受付員の販売業務(備品販売窓口)・製品返送/詳細状況の確認/見積確認/品向うための返品送返の動作状況確認(修理センター)</small>
SSDの取り付け手順やOSのインストールに関してのお問い合わせは、弊社サポートセンターでは承っておりません。あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください





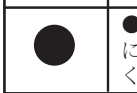

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味


警告表示の意味


	警告 絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。


絵記号の意味


	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容（例：  感電注意）が描かれています。
	○に斜線は、してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。（例：  分解禁止）
	●は、しなければならない行為を示す記号です。●の近くに、具体的な指示内容（例：  プラグをコンセントから抜く）が描かれています。


警告


 **禁止**
パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。
特に CPU や VGA チップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業することをおすすめします。

 **強制**
本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。


 **分解禁止**
本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

 **電源プラグを抜く**
本製品の取り付け／取り外しをするときは、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。また、バッテリーを搭載しているパソコンは、バッテリーも取り外してください。
電源プラグをコンセントに接続したまま取り付け／取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。


 **強制**
電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。


 **電源プラグを抜く**
本製品やパソコンを落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐにパソコンの電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。また、バッテリーを搭載しているパソコンは、バッテリーも取り外してください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。


 **電源プラグを抜く**
本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにパソコンの電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。また、バッテリーを搭載しているパソコンは、バッテリーも取り外してください。


そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。


 **禁止**
濡れた手で本製品に触れないでください。
パソコンの電源プラグがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。


 **水場での使用禁止**
風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。


注意

 **強制**
静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

 **強制**
パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各マニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。


 **強制**
各接続コネクターのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクターには手を触れないでください。
故障の原因となります。

 **強制**
本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータを外付ハードディスクやDVD-R等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

 **禁止**
ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（外付ハードディスクやDVD-R等）にバックアップしてください。
とくに、修復、再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前、更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失、破損する恐れがあります。


- 誤った使い方をしたとき
- 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
- 故障、修理などのとき
- パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき
- 天災による被害を受けたとき

上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

 **禁止**
次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。

- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ
- 振動が発生するところ
- 平らでないところ
- 直射日光が当たるところ
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ
- 漏電、漏水の危険があるところ

→故障の原因となります。
→けが、故障、破損の原因となります。
→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
→故障や変形の原因となります。
→故障や変形の原因となります。
→故障や感電の原因となります。

 **強制**
本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

ハードディスクや本製品の破棄・譲渡・交換・修理時の注意
「削除」や「フォーマット」したハードディスクや本製品上のデータは、完全には消去されていません。お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスクや本製品上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクや本製品に記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。
万一、お客様の個人データが漏洩しトラブルが発生したとしましても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。付属の Acronis True Image HD を用いてデータを完全に消去するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。詳しくは http://buffalo.jp/support_s/hddata.html をご参照ください。 ※ソフトウェアを削除することなくハードディスクや本製品、パソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますのでご注意ください。

SHDシリーズマニュアル ジャンパーの設定方法・補足情報

2010年9月16日 初版発行 発行 株式会社バッファロー